

2019年12月16日

マリオット・インターナショナルが新たなデスティネーションも含め 2020年は世界各地に30軒以上のラグジュアリーホテル開業を予定

～東京、メキシコシティ、レイキャビク、メルボルンなどで予定のオープニングとともに、
比類なきラグジュアリーブランドポートフォリオを通じ人々を豊かにする体験を今後も提供～

マリオット・インターナショナル(本社:米国 メリーランド州、社長兼最高経営責任者:アーニ・ソレンソン)は、2020年に30軒以上のラグジュアリーホテルを開業予定であることを発表いたしました。当社は比類なきラグジュアリーブランドを通じ、ハイエンドな旅行の未来を創り出して行くことに注力しています。ザ・リッツ・カールトン、リッツ・カールトン・リザーブ、セントレジスホテル&リゾート、W ホテル、ラグジュアリーコレクション、エディション、JW マリオット、そしてブルガリといった世界に名を馳せるホスピタリティブランドを引き下げ、マリオット・インターナショナルは、他にない幅広いラグジュアリー体験を提供する約65の国と地域にある420軒以上のホテル及びリゾートの大規模なネットワークによって培われたグローバルな視点を糧に、比類のないほど幅広いラグジュアリー体験の数々を提供いたします。マリオット・インターナショナルは、世界で最も馴染みのある旅先から究極の秘境まで、契約締結済みの開発中案件において185軒以上のラグジュアリーホテルを予定しています。開発案件には、アイスランド、モンテネグロ、フィリピンなどをはじめとし、当社のラグジュアリーポートフォリオに15を超える新たな国と地域が加わる予定です。



JW マリオット・ホテル奈良

「マリオット・インターナショナルは当社のラグジュアリーブランドの独自性と個性を尊重し、現代のラグジュアリー旅行者のニーズに応える、それぞれ微妙に異なる多種多様なブランド体験を提供しています。斬新で予測不可能かつ豊かなゲストエクスペリエンスを創り上げることで、私たちが未来を見据え、限界を越え、そして水準を高めて行くにあたり、当社のラグジュアリーブランドポートフォリオ全体にわたり、各ブランドレベル及び個々のホ



「ホテル双方で、今後も継続的にイノベーションを推進し、新しい考えを取り入れます」(マリオット・インターナショナル グローバルブランドオフィサー兼ラグジュアリーポートフォリオリーダー、ティナ・エドマンドソンのコメント)

「当社の 2020 年に 30 軒以上のラグジュアリーホテルを開業する、つまりは月に平均約 3 軒のエキサイティングな新ホテル開業という計画は、セントレジス、ザ・リッツ・カールトン、エディションのようなブランドが持つ驚くべき勢いを、裕福な旅行者や当社の Marriott Bonvoy(マリオット ボンヴォイ)会員、ホテルディベロッパーの皆さまに物語るでしょう。毎年、当社のラグジュアリーポートフォリオは、世界中の戦略的なデスティネーションにおいて量的にも質的にも成長し続けています」(マリオット・インターナショナル エグゼクティブヴァイスプレジデント兼グローバル開発最高責任者、トニー・カプアノのコメント)

変化を実感できる旅行が目的意識の高いラグジュアリー層のトレンドに

ラグジュアリーホスピタリティの将来を見据える中で、マリオット・インターナショナルは新しいジャンルの旅行者の出現につながっている、旅行者に現れる態度の変化をより良く理解するため、The Future Laboratory のトレンド予測チームと協力しました。「変化を実感できる旅行の概念、つまり視点、自己反映、そして自己向上における動き(変化)によって意欲付けられ定義される旅行は、より一層目立ち始めてきており、“目的意識の高いラグジュアリー層(The Purposeful Luxurian)”という今まで以上に前衛的で先を考え、前向きな変化を起こそうとする新たなタイプの旅行者の出現につながっています。こうした新たなタイプの旅行者は、旅行を身体的及び精神的なウェルビーイングを向上させる方法として、また、良いことをする手段として考えています」とエドマンドソンは続けます。マリオット・インターナショナルはホテル展開の規模と幅広さにより、進化するグローバルのラグジュアリー経済の前線に立ち、そのアプローチを高めグローバルな考えを持つ旅行者たちに新しいレンズを通して世界を見る機会を届けています。「私たちは、こうした目的意識の高いラグジュアリー層が渴望する、真に本物で珍しく、個々に合わせた体験を創ることでラグジュアリー旅行の未来を定義しているのです」とエドマンドソンは言います。

ザ・リッツ・カールトンはレジェンダリーサービス(伝説的なサービス)によりラグジュアリー層の価値を高める

いつまでも心に残る記憶を残し、生涯続く思い出を創ることで知られるザ・リッツ・カールトンは、引き続きラグジュアリー層の基準を作っています。代表的な当ラグジュアリーブランドは近頃、ザ・リッツ・カールトン パース開業により、ブランドで 100 軒目となるホテル開業を祝福しました。また、メキシコのロスカボスでのザデュン、リッツ・カールトン・リザーブの開業により、リッツ・カールトン・リザーブのポートフォリオも 4 軒へと拡大しました。来年当ブランドは、モロッコに初上陸し、そのダイナミックな首都においてザ・リッツ・カールトン ラバト・ダルエスサラームが開業、モロッコ初となるレジェンダリーサービスをお届けします。ザ・リッツ・カールトン日光は、美しい奥日光の地に開業し、日本での当ブランドフットプリントをさらに広げます。また、注目のメキシコシティでの開業は、メキシコの首都を体験するユニークな手段をゲストに届けます。アリゾナのスコッツデールにあるカメルバック山を眺望するザ・リッツ・カールトン パラダイスパリーは、当ブランドのリゾートポートフォリオを拡大し、中国の南京での開業、また、ザ・リッツ・カールトン サウスビーチの大改築の完了を予定しています。そして、ザ・リッツ・カールトン・ヨットコレクションの 2020 年 6 月の処女航海に向けて準備を進めています。



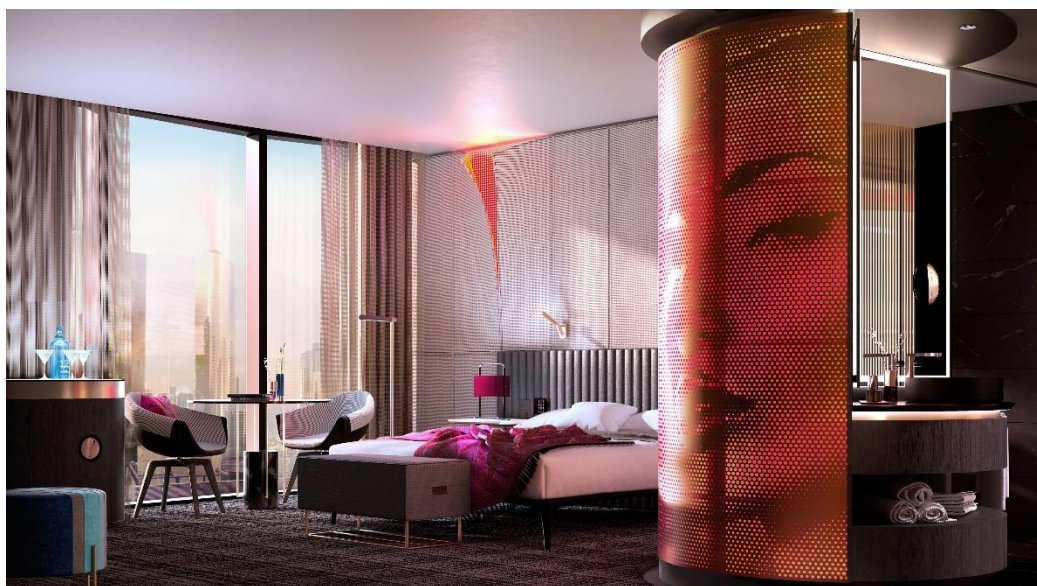
ザ・リッツ・カールトン南京

セントレジスが並外れたデスティネーションにて最新、最高のホテルの数々を開業

モダンな魅力と洗練されたデザインを提供するセントレジスブランドは、素晴らしい屋外庭園とこの都市で有名なグランド・カナルの間でも最も良いロケーションの一つを誇るセントレジス・ベネチアの開業により、最近ヨーロッパでのフットプリントを広げました。現在当ブランドは 20 以上の国と地域で 45 軒のホテルを展開し、今後 1 年の間には、素晴らしい歴史で長きにわたって旅行者を魅惑し、世界のホットスポットとしての立ち位置をあっという間に取り戻しているデスティネーション、カイロにオープンします。さらにセントレジスは、メキシコのリヴィエラマヤで予定されているセントレジス・カナイ・リゾートの開業により、リゾートポートフォリオを拡大します。セントレジス・ドバイ、ザ・パームも 2020 年に開業予定で、アラブ首長国連邦で最も人気の都市に最高レベルのパーソナライズされたサービスと、当ブランドシグネチャーを届けます。

ラグジュアリーのレーベル W ホテルは従来のラグジュアリーを覆す

今年 W ホテルは、ドバイ、アブダビ、マスカット、イビザ、そして米国初となる高山のデスティネーション、アスペンに開業し、その型破りなアプローチと大胆なデザイン、革新的なプログラムを各地にもたらしました。北アメリカでは当ブランドホテルの半数以上が、オーナーによって数百万ドルが投じられるリノベーションに取り掛かるか完了予定で、W ワシントン D.C. や W サンフランシスコなどが含まれます。さらに、当社は最近 W ニューヨーク - ユニオンスクエアを最先端の W ホテルへと変身させ、北アメリカにおける W ポートフォリオを再定義し、再び活気を取り戻すためのより大がかりな方針を推進することを発表しました。また、W ナッシュビルも成長を続ける当ブランドポートフォリオへ新たに加わります。当ブランドは、2020 年にフィラデルフィア、トロント、成都、メルボルンでの開業を予定しており、世界中でその道を切り開いています。さらに、イタリアでは W ミラノと W ローマの開業を予定しており、地元の人々や旅行者に W 流の独特な“ラ・ドルチェ・ヴィータ (la dolce vita、甘い生活)”をお届けします。



W メルボルン

エディションがその洗練されたスタイルでグローバル規模に成長

2019 年エディションブランドは、ニューヨークのタイムズスクエア・エディションと、ロサンゼルススのウエスト・ハリウッド・エディションの開業、モダンなデザインとサービスの独自の融合に対する高い需要が持続していることを証明し、世界が注目のニュースとなりました。ブティックホテルのクリエイターかつイノベーターであるイアン・シュレーガーとマリオット・インターナショナルのコラボレーションにより誕生した当ライフスタイルブランドは、2020 年にその独自の視点を需要の高いレイキャビクにもたらす予定です。さらに、6 つの国と地域に 10 軒のホテルを展開し、急速な成長を見せるエディションブランドは、世界のホットスポットである東京とドバイにもその洗練されたスタイルを届ける予定です。

ラグジュアリーコレクションはその地の第一人者としての探求を継続

世界 30 を超える国と地域に 114 軒のホテルを展開し、急成長しているラグジュアリーコレクションは、世界で最も魅惑的な場所への旅へとゲストを誘います。2019 年には、当ブランドは北アイルランド、ポートフォリオ初となるプライベートアイランドデスティネーションのセイシェル、キプロス、南寧、バッキンガムシャー、コルカタ、チェシュメでの開業を祝いました。来年は、ナッシュビルやハンガリーのブダペスト、オーストラリアのホバートをはじめとした、ラグジュアリー旅行の未来を示すようなデスティネーションなど、世界中の魅力的な場所でのホテル開業を予定しています。



JW マリオットはゲストにマインドフルネスと気持ちを高める体験を提供

JW マリオットは、温かみのあるよく考えられたラグジュアリー体験を、近頃多くの注目を浴びてオープンした JW マリオット・モルディブ・リゾート&スパを含め、世界約 90 軒のホテルで提供しています。マインドフルネスの考えにインスピレーションを受けた JW マリオットは、心の中に存在し、身体の中で育み、精神の中で活気を取り戻すことで、すべてが一体となる感覚にゲストが集中できるようデザインされた、安息地でありたいと考えています。2022 年までには 115 軒以上に達することが期待されており、2020 年はアメリカのサヴァンナ、オーランド、アナハイムのほか、世界的にはイスタンブールからベトナムのダナン、日本の奈良、オマーンのマスカット、メキシコのモンテレイまで、幅広いデスティネーションでの開業を予定し、当ブランドにとって急成長の年になることが予想されます。

###

マリオット・インターナショナルについて

マリオット・インターナショナル (NASDAQ: MAR、本社：米国メリーランド州ベセスダ) は、134 カ国・地域に 30 のブランド、合わせて 7,200 軒以上の宿泊施設を擁するホスピタリティ企業です。世界中でホテルの運営およびフランチャイズや、リゾートのオーナーシップ・プログラムを展開しています。また、これまでのマリオット リワード、ザ・リッツ・カールトン・リワード、スターウッドプリファードゲスト (SPG) に代わり、現在ではひとつになった旅行プログラム、Marriott Bonvoy™ (マリオット ボンヴォイ) を提供しています。詳しい情報は、www.marriott.com をご覧ください。また最新の企業ニュースは www.marriottnewscenter.com をご覧ください。Facebook や Twitter (@MarriottIntl)、Instagram (@MarriottIntl) でも情報発信しています。

※将来の見通しに関する注意事項: 上記は歴史的事実ではなく、米国連邦証券法における「将来の見通しに関する記述」にあたります。従いまして、当社が米国証券取引委員会に提出した最新の年間報告書 (Form 10-K) 四半期報告書 (Form 10-Q) に記載したリスク要因をはじめとする様々なリスクや不確実性を伴い、将来の業績を保証するものではありません。いずれかの要因により、上記記述とは実質的に異なる結果となる可能性があります。また、上記の将来見通しに関する記述は本発表の日付当日のものであり、新しい情報や将来的な状況変化により、当社がその更新または改定を行う義務は一切負うものではありません。

報道関係者からのお問い合わせ先

マリオット・インターナショナル

鄭 紀世 (チョン キセ) tel.03-5423-4817 fax.03-5423-4823 e-mail: kise.cheong@marriott.com